

令和3年度肥料の業務報告（令和3年4月から令和4年3月）

1 業務の概要

「肥料の品質の確保等に関する法律」に基づき、県内に生産事業場や販売事業場が所在する業者からの登録・届出業務を行った。また、立入検査を行い、原材料や生産者保証票、登録・届出事項、帳簿の備付け等法令遵守の確認及び指導を実施するとともに、収去した肥料の成分分析による公定規格適合の確認等を実施した。

併せて、令和2肥料年度入出荷量調査及び令和3年肥料生産数量報告により、本県の肥料の流通・生産の実態把握を行った。

2 肥料生産業者及び肥料販売業者からの登録・届出

(1) 普通肥料

ア 県知事登録肥料では新規登録6件、登録更新3件、変更8件、登録失効5件で、年度末の登録件数は44件となった。

イ 指定混合肥料は新規届1件、廃止届2件で年度末の届出件数は25件であった。

(2) 特殊肥料

輸入特殊肥料も含め新規届18件、変更届12件、廃止届31件であった。年度末の届出件数は708件（生産業者数647、輸入業者数12）となった。

新規届の多くは経営移譲によるものだが、団体等の新設農場も見られた。

(3) 肥料販売

平成30年から継続して取り組んでいる、農薬販売店台帳等との照合等による肥料販売業者の現況確認を進めたところ、「肥料の品質の確保等に関する法律」で定める手続を行っていない業者が多数確認されたことから、販売に関する届出件数が多かった。

新規届24件、変更届79件、廃止届33件となり、年度末の販売業者届出件数は、1,143件となった。

表1 令和3年度の登録・届出件数

普通肥料	県知事登録肥料	新規登録	6
		登録期間更新	3
		変更届	8
		失効	5
		計	22
	指定混合肥料	新規届	1
	変更届	0	
	廃止届	2	
	計	3	
特殊肥料		新規届	18
		うち輸入特殊肥料	0
		変更届	12
		うち輸入特殊肥料	1
		廃止届	31
		うち輸入特殊肥料	0
計	61		
肥料販売		新規届	24
		変更届	79
		廃止届	33
		計	136
合計			222

表2 令和3年度末時点の普通肥料の登録・届出状況

	肥料の種類	件数	業者数
県 知 事 登 録 肥 料	魚かす粉末	0	0
	蒸製骨粉	0	0
	なたね油かす及びその粉末	4	4
	ひまし油かす及びその粉末	1	1
	米ぬか油かす及びその粉末	2	1
	加工家きんふん肥料	1	1
	乾燥菌体肥料	1	1
	混合有機質肥料	21	4
	配合肥料	0	0
	炭酸カルシウム肥料	6	6
	副産石灰肥料	2	2
	混合石灰肥料	6	1
	計	44	21
	指定混合肥料	25	5
	合計	69	26

※業者数は延べ数

表3 令和3年度末時点の特殊肥料の届出状況

指定名	届出数	業者数
魚かす	0	0
粗砕石灰石	3	2
発酵米ぬか	2	2
発酵かす	2	2
くず植物油かす及びその粉末	1	1
草本性植物種子皮殻油かす及びその粉末	5	4
草木灰	7	3
くん炭肥料	7	7
動物の排せつ物	13	11
うち豚ふん	3	3
うち家きんふん	10	8
動物の排せつ物の燃焼灰	2	2
堆肥	640	593
うち樹皮堆肥	9	5
うちオガクズ堆肥	4	4
うち牛ふん堆肥	481	469
うち豚ふん堆肥	36	33
うち家きんふん堆肥	49	36
うち生ごみ堆肥	6	5
うちその他の堆肥	55	41
貝殻肥料	2	2
貝化石粉末	21	14
カルシウム肥料	4	3
混合特殊肥料	1	1
	計	710
		647

※業者数は延べ数

表4 令和3年度末時点の輸入特殊肥料の届出状況

指定名	届出数	業者数
魚かす	0	0
甲殻類質肥料	1	1
木の実油かす及びその粉末	3	2
乾燥藻及びその粉末	2	2
骨灰	3	3
動物の排せつ物	1	1
うち蚕ふん	1	1
グアノ	3	3
計	13	12

※業者数は延べ数

表5 令和3年度末時点の肥料販売業者の届出状況

届出数	業者数
1,143件	1,140件

※3業者が重複して届出受理しているため、業者数と届出件数が一致しない

3 肥料の入出荷量（流通量）

- (1) 調査対象：県内卸業者及び県内に複数店舗がある広域小売業者等35業者
回答があったのは33業者
- (2) 集計期間：令和2肥料年度（令和2年6月から令和3年5月）
- (3) 結果：令和2肥料年度の肥料入出荷量は約9万4千6百トン（前年比約93%）で、9万トン台に減少した。
 - ア 普通肥料：窒素質肥料や加里質肥料は入荷量が減少傾向にあるもの、複合肥料やリン酸質肥料は増加傾向にあり、前年比約101%の約8万9百トンとなった。
 - イ 特殊肥料等：堆肥の入出荷量が前年比約60%となった影響で、前年比約60%の約1万4千トンとなった。

表6 令和元肥料年度及び令和2肥料年度の入出荷量（単位はトン）

肥料の種類		令和元肥年	令和2肥年	前年比(%)	
普通肥料	窒素質肥料	硫 安	1,123.7	1,193.9	106.2
		硝 安	8.4	6.9	82.1
		尿 素	693.9	404.4	58.3
		石灰窒素	1,451.5	1,116.4	76.9
		ホルムアルデヒド [※] 加工尿素肥料	0.0	0.0	
		混合窒素肥料	17.0	49.2	289.4
		その他	187.5	190.9	101.8
		小 計	3,482.0	2,961.7	85.1
	りん酸質肥料	過りん酸石灰	656.5	576.0	87.7
		重過りん酸石灰	81.7	83.8	102.6
		熔成りん肥	1,427.0	1,510.3	105.8
		腐植酸りん酸	4.6	3.3	71.7
		加工りん酸肥料	639.7	1,023.7	160.0
混合りん酸肥料		193.4	202.9	104.9	
熔成けい酸りん肥		612.8	569.3	92.9	
その他		4.7	2.0	42.6	
小 計	3,620.4	3,971.3	109.7		
加里質肥料	硫酸加里	281.2	123.4	43.9	
	塩化加里	2,893.9	1,186.6	41.0	
	硫酸加里苦土	1.8	0.0	0.0	
	重炭酸加里	2.5	8.0	320.0	
	けい酸加里肥料	791.8	1,019.4	128.7	
	その他	15.9	15.6	98.1	
	小 計	3,987.1	2,353.0	59.0	
有機質肥料	植物油かす	1,686.5	1,777.5	105.4	
	魚かす粉末	50.4	58.2	115.5	
	混合有機質肥料	225.4	64.3	28.5	
	その他	17.3	99.2	573.4	
小 計	1,979.6	1,999.2	101.0		
複合肥料	NK化成肥料	623.0	446.2	71.6	
	PK化成肥料	688.6	298.4	43.3	
	NP化成肥料	16.2	12.3	75.9	
	高度化成肥料	14,507.5	17,805.7	122.7	
	普通化成肥料	2,742.7	2,962.1	108.0	
	配合肥料（30%以上）	297.6	367.5	123.5	
	配合肥料（30%未満）	59.6	48.6	81.5	
	成形複合肥料	188.2	321.4	170.8	
	被覆複合肥料	414.1	413.6	99.9	
	液状複合肥料	1,455.1	1,394.7	95.8	
	指定混合肥料	30,702.1	31,783.0	103.5	
	その他	1,205.1	614.4	51.0	
	小 計	52,899.8	56,467.9	106.7	

肥料の種類		令和2年	令和3年	前年比(%)	
普通肥料	石灰質肥料	生石灰	1,463.5	1,126.7	77.0
		消石灰	1,990.5	1,499.0	75.3
		炭酸カルシウム肥料	6,016.4	5,009.4	83.3
		貝化石肥料	133.4	140.7	105.5
		副産石灰肥料	1,125.3	1,974.3	175.4
		混合石灰肥料	934.6	968.7	103.6
		小計	11,663.7	10,718.8	91.9
	けい酸質肥料	1,177.1	1,150.1	97.7	
	苦土肥料	242.4	227.7	93.9	
	マンガン質肥料	89.0	89.0	100.0	
	ほう素質肥料	0.0	0.0	100.0	
	微量要素複合肥料	19.3	17.2	89.3	
	汚泥肥料等	852.5	938.5	110.1	
	小計	2,380.3	2,422.5	101.8	
合計	80,012.9	80,894.4	101.1		
特殊肥料等	堆肥	20,289.9	12,108.6	59.7	
	動物の排せつ物等	444.6	214.6	48.3	
	貝化石粉末等	523.8	455.9	87.0	
	その他の特殊肥料	305.2	286.0	93.7	
	小計	21,563.5	13,065.1	60.6	
	土壌改良資材等	581.5	627.0	107.8	
合計	22,145.0	13,692.1	61.8		
総計		102,157.9	94,586.5	92.6	

注：小数点以下を四捨五入のため、小計及び総計は値を合計したものと一致しない。

4 肥料の生産数量報告

(1) 調査対象

ア 普通肥料 県知事登録肥料 39件 うち報告 39件

指定混合肥料 26件 うち報告 26件

イ 特殊肥料 特殊肥料 609件 うち報告 523件

※原発事故による帰還困難区域及び避難指示解除後の営農再開未確認の特殊肥料及び立入検査等で生産休止中を確認した特殊肥料を除く。

輸入特殊肥料 14件 うち報告 14件

(2) 対象期間：令和2年1月から令和2年12月

(3) 結果：総生産数量は約20万トンで、前年比約98%となった。

普通肥料の報告率及び輸入特殊肥料の報告率は100%であったが、特殊肥料の報告率は約86%のため、全体の報告率は約87%となった。

ア 普通肥料：普通肥料全体では約2千2百トンとなり前年比約97%となった。

(ア) 県知事登録肥料：ひまし油かす及びその粉末や副産石灰肥料の生産量は減少したが、その他の種類の生産量は増加し、前年比約107%の約1千8百トンとなった。

(イ) 指定混合肥料：前年比約69%の406トンとなった。

イ 特殊肥料：前年比約98%の約19万9千トンとなった。

うち、輸入特殊肥料は前年比66%の40トンであった。

表7 本県に登録・届出された肥料の生産数量（単位はトン）

区分	肥料の種類	令和2年	令和3年	前年比 (%)
普通肥料	魚かす粉末	0	0	
	蒸製骨粉	0	0	
	なたね油かす及びその粉末	269	320	118.8
	ひまし油かす及びその粉末	187	147	78.6
	米ぬか油かす及びその粉末	10	52	518.4
	加工家きんふん肥料	0	0	
	乾燥菌体肥料	0	54	
	混合有機質肥料	540	572	105.9
	配合肥料	0	0	
	炭酸カルシウム肥料	128	246	191.8
	副産石灰肥料	544	411	75.5
	小計	1,679	1,801	107.3
	指定混合肥料	588	406	69.0
合計	2,267	2,207	97.4	
特殊肥料	特殊肥料の指定名	令和2年	令和3年	前年比 (%)
	魚かす	0	0	
	粗砕石灰石	200	126	63.0
	発酵米ぬか	2	12	751.9
	くず植物油かす及びその粉末	3	3	77.9
	草本性植物種子皮殻油かす及びその粉末	19	16	86.5
	草木灰	4	0	0.0
	くん炭肥料	29	52	179.7
	動物の排せつ物（豚ふん）	3,029	2,687	88.7
	動物の排せつ物（家きんふん）	5,287	6,051	114.5
	小計（動物の排せつ物）	8,316	8,738	105.1
	動物の排せつ物の燃焼灰	90	100	111.1
	堆肥（樹皮堆肥）	8,010	5,309	66.3
	堆肥（オガクズ堆肥）	2,044	2,045	100
	堆肥（牛ふん堆肥）	137,694	134,698	97.8
	堆肥（豚ふん堆肥）	12,974	11,477	88.5
	堆肥（家きんふん堆肥）	20,836	21,863	104.9
	堆肥（生ごみ堆肥）	2,111	1,973	93.4
	堆肥（その他の堆肥）	7,103	8,315	117.1
	小計（堆肥）	190,772	185,679	97.3
	貝殻肥料	200	179	89.5
貝化石粉末	2,896	3,639	125.7	
カルシウム肥料	0	1	176.0	
混合特殊肥料	0	45		
小計	202,532	198,590	98.1	

特殊肥料の指定名		令和2年	令和3年	前年比 (%)
特殊肥料	輸入特殊肥料			
	甲殻類質肥料	0	0	
	乾燥藻及びその粉末	0	0	
	骨灰	0	0	
	動物の排せつ物（蚕ふん）	0	0	
	グアノ	60	40	66.7
小計		60	40	66.7
合計		202,592	198,630	98.0
総計		204,858	200,837	98.0

注：小数点以下を四捨五入のため、小計及び総計は値を合計したものと一致しない。

5 肥料の立入検査及び指導事項

普通肥料は、県知事登録肥料について原材料・生産者保証票の確認を中心に行った。また、収去を行い、保証成分の確認を実施した。

特殊肥料は、帳簿の備付けや表示の添付を中心に指導した。また、生産量の多い肥料を中心に収去し、表示票の成分表示と成分含有量の差異を確認した。

検査結果に基づく行政指導はなく、口頭指導等のみであった。

(1) 普通肥料

県知事登録肥料で2件実施し、1点収去した。

保証票等に不備はなく、収去品の分析結果は合格であった。

(2) 特殊肥料

50件実施し、帳簿や表示の不備等について指導を行うとともに、10点の収去を行った。また、収去品の分析結果に基づく表示票の記載内容修正の指導も行った。指導内容及び件数は下記のとおり。

ア	届出の不備	2件	
イ	帳簿の備付けの不備	8件	
ウ	表示の不備	18件	(延べ件数)
	うち表示なし	17件	
	うち表示内容の不備	18件	

表8 月別肥料立入検査実施状況

年・月	区分	普通肥料	特殊肥料	肥料販売	月計 (件)
		うち収去点数()	うち収去点数()		
令和3年	4月				0
	5月				0
	6月				0
	7月	2	5		7
	8月				0
	9月				0
	10月		8	(4)	8
	11月		7	(4)	7
	12月		15	(2)	15
	令和4年	1月		15	
2月					0
3月					0
計		2 (1)	50 (10)	0	52

表9 収去肥料検査結果

区分		件数
普通肥料	収去点数	1点
	うち正常でないもの	0点
	重量検査	1件
	うち正常でないもの	0件
特殊肥料	収去点数	10点
	うち表示の修正を要するもの	7点

表10 収去肥料の内訳

区分		件数
普通肥料	普通肥料の種類	
	なたね油かす及びその粉末	1点
特殊肥料	特殊肥料の指定名	件数
	堆肥 (樹皮堆肥)	1点
	堆肥 (牛ふん堆肥)	3点
	堆肥 (豚ふん堆肥)	1点
	堆肥 (家きんふん堆肥)	3点
	堆肥 (その他)	1点
	混合特殊肥料	1点

表 1 1 収去肥料の成分分析点数

区分	窒素全量	リン酸全量	加里全量	カルシウム全量	有機炭素	亜鉛全量	銅全量	水分
普通肥料	1	1	1					
特殊肥料	10	10	10	4	10	5	2	10

表 1 2 特殊肥料の立入検査の内訳

指定名	くん炭肥料	1 件
	動物の排せつ物	1 件
	堆肥	4 7 件
	混合特殊肥料	1 件